

失敗を引きずらない「しなやかな力」で、
学校生活を、家庭生活を、前向きに過ごすために

子どもも、教師も身につけたい 「立ち直り力」レジリエンス 研修会

子どもも大人も、ストレスを避けて通ることが不可能な現代。つらいことがあったときに、心が折れてしまうのではなく、しなやかに立ち直ることができたら、きっと、その経験を糧に成長できるのではないのでしょうか。

レジリエンスを高めることは、同時に、自己肯定感・自尊感情を育むことになるはずです。

今回、川上 康則先生に、「レジリエンスとは」「レジリエンスを高めるために何が必要なのか」を教えていただきます。

講師 川上 康則

東京都立矢口特別支援学校 主任教諭

東京都生まれ。立教大学卒業、筑波大学大学院修了を経て、現職。

日本授業UD学会理事。特別支援教育士SV、臨床発達心理士。著書に、

『〈発達のつまずき〉から読み解く支援アプローチ』（学苑社）、

『こんなときどうする？ ストーリーでわかる特別支援教育の実践』（学研プラス）他多数。



日時：2018年 **6月10日**（日）午前9:30～12:00

定員 90名限定

参加費 5,000円

会場 林野会館（東京都文京区大塚3-28-7）

申込 HP「教師の知恵たうん」（<http://www.kyoshinochie.net>）より、
お申し込みください。申込必須、先着順。

主催 教師の“知恵”.net × エデュプラス

問合せ 【e-mail】 chienet2010@yahoo.co.jp